

人とひととがつながる場 ちいきのサロン紹介

「沖代寄合所すずめの家」は、今年で25周年を迎えます。調理をする人、カラオケの準備をする人、お茶を入れる人など、参加している人皆で支えることで、長年続いている『第2の我が家』です。皆さん「すずめの家に来るのが楽しい。みんなとおしゃべりできるし、料理がとてもおいしい。」とおっしゃっています。2月には包括創生園の方によるオーラルフレイル（お口の健康）のお話がありました。昼食後は歌謡曲をみんなで歌い、最後に体操をします。いつも笑いの絶えない元気いっぱいのサロンです。

（沖代地域支え合い推進員：佐藤和美）

【沖代】沖代寄合所すずめの家



【日時】毎週火・金曜日 10:00～14:30
【場所】すずめの家（中央町2-3-2）

<情報コーナー>

問合先：中津市ボランティア・市民活動センター
電話：0979-23-2095

R7年度 ボラ登録・保険更新について

令和7年度のボランティア登録・保険の更新時期となりました。登録されている団体宛に3月初旬に書類を郵送しましたが、届かない場合や期間内の更新が難しい場合は、ボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。

受付期間：3月21日（金）
～3月27日（木）



「ぼらかふえ」がリニューアル！

偶数月第4日曜日に実施している「ぼらかふえ」が、R7年度リニューアルオープンします！

これまで以上に、地域の皆さんが気軽に立ち寄れる「出会いの場」になるといいな、と思っています。

準備のため4月の「ぼらかふえ」はお休みです。
リニューアルした「〇〇かふえ（名前は未定）」をお楽しみに！



R6年度 助成金の完了報告について

中津市社会福祉協議会助成事業について、令和6年度に助成を受けていた団体（ボランティア団体・寄り合いの場・住民型有償サービス）の担当の方は、下記の通り完了報告をお願いします。

提出期限：令和7年5月30日（金）

提出書類：助成金完了報告書、各領収書コピー、
活動中の写真や広報誌等

※報告書は社協HPよりダウンロードできます。

「ペンぎん」ネタを募集！

中津市ボランティア・市民活動センターでは、「ペンぎん」の記事ネタを募集しています。自薦・他薦は問いませんので、「紹介したい！」「取材してほしい！」という人や団体、活動について、情報をお寄せください。

<こんな方を募集！>

中津市内にお住まい、または市内でボランティアな活動をしている方や団体



ボランティア・市民活動情報紙

ペンぎん



No.271

2025年4月発行

え：よしだ みずほ

《発行》中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）

〒871-0021 大分県中津市沖代町1-1-11 TEL 0979-23-2095 FAX 0979-24-7682

《ホームページ》<http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer01@nakatsu-s.or.jp

「ふくし」について一緒に学んでみませんか？



2/7、3/7の2回、市の水道の手続きや料金徴収業務をされている（株）ファノバの職員の方を対象に福祉学習会を実施しました。主に障がいと高齢者について学び、実際の体験を通じて、当事者の立場になって理解を深めることを目的としました。

体験学習では、アイマスク・車いす・高齢者体験を行ない、併せて認知症についての説明も行ないました。体験や講話後のグループワークでは、「そばに誰かがいることや声かけの仕方ひとつで安心感が変わる」「普段の業務でも周囲の環境に配慮する視点が大切」「誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献していきたい」など、それぞれの気づきや意見が発表され、日々の仕事や生活に活かすための意識を高める時間となりました。

中出所長に伺いました

どうして福祉学習会をしようと思ったんですか？



なかいで
中出所長

年々業務の中で、高齢の方、障がいを持たれた方などと接する機会が増えてきており、今回の研修でその方たちに少しでも寄り添い、より質の良いサービスを提供したいと考えて学習会を開催しました。

企業版 わいわい福祉ひろば



高齢者体験で業務練習



初めての車椅子介助



声かけのへ配慮を考える



グループ発表



車椅子で階段の乗降体験



認知症の方への声かけの寸劇

自分たちで調べ、伝え、深める学び ～中津南高等学校“総合的な探求の時間”～

2月12日（水）に中津南高等学校にて「総合的な探求の時間 成果発表会」が行われました。

「総合的な探求の時間」は、1年生の授業の一環で行われており、様々な分野に従事している方が講師として3回の授業に参加し、生徒たちの探求を深める学びのサポートをしつつ、3回目には成果発表というカリキュラムになっています。福祉グループの講師として中津市社協も関わりました。

今回、福祉分野では3つのグループに分かれ、「こども食堂の周知」「高齢者の社会参加」「障がい児の孤立予防」というテーマを自分たちで決め、調べたことやインタビューした内容などをまとめるとともに、今後、日常生活の中でできることなどを提案されていました。クラウドファンディングなど活動の様々なアイデアも出ており、生徒の皆さんの一生懸命な姿勢と、自分たちで学び、伝えていこうという気持ちがこもった発表でした。

2年生以降は地域に入って学びを深めていくそうです。

○令和6年度 福祉分野希望者数
3グループ・15名

○授業の流れ

- 1回目 8月（講師より講話）
- 2回目 11月（講師への中間発表）
- 3回目 2月（他グループとの発表）

○グループ内容

国際・医療・土木建築・流通経済・金融・生活・教育・福祉・環境・観光



令和6年度 「ボランティアだよ！全員集合！！」開催しました

2月2日に中津市教育福祉センターにて、「ボランティアだよ！全員集合！！」を行いました。この講座は、ボランティア活動をされている皆さんの交流を目的に実施しており、今回は31名の方が参加されました。今年度新規に登録のあった4団体の活動の様子を紹介をし、アロマセラピストの和才氏によるハンドマッサージのレクチャーや男塾珈琲講座受講生による珈琲の振る舞いなどで、ゆったりとした癒しの時間も楽しみながら、交流を楽しまれた様子でした。

ハンドマッサージ

アロマを使っての心と身体のケアをお話ししてくださいました。みなさん、好きな香りのアロマを選んでハンドマッサージで癒されました♪



アロマセラピスト
講師：和才 美絵 氏

新団体紹介



パネるん



トキョーコーヒーなかつ197



悔滅のすゝめ



あるもんで劇場

男塾珈琲

交流タイムでおいしい珈琲の淹れ方などの説明をしながら楽しみました！いい香りです。



（中尾 信一氏・神田 哲夫氏）

ボラ入門講座を開催しました！

3月1日、「ボランティア入門講座～ボランティアはじめの一歩～」を開催しました。今回は講師に「夢ころぼ」の松尾やよい先生をお招きし、ボランティアの基礎や自分に合ったボランティアの見つけ方、始め方などを楽しく教えていただきました。高校生から70代の方まで幅広い年齢層から20名の参加があり、交流の時には様々な視点からの活発な意見が出て、どのグループも時間を忘れて話し込んでいました。

参加者からは「一歩踏み出してみます」「意見交換が楽しかった」などの意見をいただきました。



松尾やよい氏

人には心の体温があります。「ありがとう」と言われると、心の体温が上がりますよ。



「自分がやってみたいボラ」をテーマに話が弾みました

避難所について共に考えよう！ ～被災者支援ボランティア講座 開催～



3月8日、「被災者支援ボランティア講座～“協働 減災塾”～避難所について考えよう～」を開催し、さまざまな職種の方35名の参加がありました。この講座は令和3年度より行っており、支援者同士の『顔の見える関係づくり』を目的とした学び、協議をする場となっています。今年度は初めて“避難所”をテーマに開催し、常時医療ケアを必要とする川野 陽子氏（市内在住）や、実際に能登へ行き発災直後の避難所の実情に詳しい松永 謙矢氏（NOP 法人リエラ）から実践報告や講話をしていただき、多様な職種の方々同士で、自分が被災した場合に困りそうなこと、避難所支援でできそうなことなどを想定し、意見交換をしました。日頃なかなかつながらない人同士のつながる機会になりました。

国を超えて知り合おう！ ～おぐすフェスタ～



使用済みハガキを使った紙飛行機づくり



小楠小学校長先生の見事な赤鬼にみんな大喜び！

2月2日（日）、小楠地区地域福祉ネットワーク協議会“OGUSU 友愛 2017”主催の外国人の方との交流会が行われました。当日は43名の外国人の方が参加され、地域住民合わせて93名の参加となりました。国別では、中国・ミャンマー・ベトナム・コロンビア・インドネシア・バンラディッシュ・フィリピン、そして日本。

小楠子ども手話教室のみんながオープニングを飾り、その後、紙飛行機づくりと飛ばし合い、クイズコーナー、みんなで昼ご飯、食後はちょうど節分の日だったので豆まき、などなど…。ワイワイガヤガヤ、楽しく過ごしました。



カレーもごはんも手作りで盛りだくさん！みんな思い思いに好きなトッピングを選んでいました

